

伊丹市自転車活用推進計画 取組状況の評価(案)

令和5年度第1回伊丹市総合交通会議進捗管理部会

日時:令和5年10月18日(水)14時～
場所:伊丹市役所 1階 101会議室

1.取組施策

自転車安全利用の促進

◆進捗状況が【予定通り】の取り組み

- ①自転車安全利用に関する啓発[3]
- ②学校教育での自転車安全教室の実施[3]
- ③自転車安全利用啓発指導員による啓発・指導[4]
- ④警察による指導強化[5]
- ⑤自転車事故マップの作成[3]
- ⑥自転車保険の加入推奨[6]
- ⑦自転車点検整備の啓発[3]



2.指標 「◎」目標を上回る 「○」概ね目標通り 「△」目標を下回る

評価指標		H31/R1 (現状)	R3	R4	R10	令和4年度 評価状況
自転車関連事故件数 (件/年)	目標	—	396	377	258	—
	実績	420	238	184	—	◎
人口1万人当たりの自 転車関連事故件数 (件/年)	目標	—	20	19	13	—
	実績	21	12	9	—	◎
交通安全教室の参加 者数 (人/年)	目標	—	6,300	6,350	6,450	—
	実績	6,258	4,322	4,716	—	△

3.計画の進捗に対する評価

対面や動画配信等、感染状況に応じた取り組みが進められており、「自転車関連事故件数」が目標値を達成する等、効果があらわれています。

オリジナル啓発動画や小学校区単位で自転車事故の発生場所を示した「自転車ハザードマップ」の作成等、よりわかりやすい啓発に努め、安全意識の向上が図られているものと考えます。

特に、市・警察とが連携し、自転車事故多発交差点等において、自転車の通行量や違反内容等の調査結果を分析した、地点ごとに応じた街頭啓発活動は、自転車事故発生の抑制に寄与していると考えます。

1.取組施策

自転車通行環境の整備・確保

◆進捗状況が【予定通り】の取り組み

- ①自転車通行空間の整備[1]
- ②道路標識や道路標示等の適切な設置運用[51]
- ③通学路・生活道路の安全対策[12]
- ⑤無電柱化の推進[8]
- ⑥警察による取締強化[5]

◆進捗状況が【予定を下回る】の取り組み

- ④街路樹の適切な管理[9]



2.指標

「◎」目標を上回る 「○」概ね目標通り 「△」目標を下回る

評価指標		H31/R1 (現状)	R3	R4	R10	令和4年 度 評価状況
自転車レーン等 整備区間延長(km)	目標	—	9.0	9.4	16.0	—
	実績	7.8	9.0	9.2	—	○

3.計画の進捗に対する評価

市道昆陽車塚線の自転車専用通行帯の整備が完了する等、自転車通行環境の整備は、概ね順調に進んでいます。

また、無電柱化の推進においては、市道中央天津線(産業道路より東側)の電線共同溝整備工事に着手したほか、市道宮ノ前4085号線については電線類の地中化が完了するなど、自転車・歩行者空間の確保に加え、良好な都市景観の創出にも寄与していると考えます。

一方、市道昆陽池千僧線における自転車レーンに隣接した歩道の「普通自転車歩道通行可」の交通規制が廃止になっていることが十分に周知されておらず、歩道を自転車で通行する姿が多くみられます。引き続き、周知徹底を図るとともに、指導をしていくことも必要と考えます。

1. 取組施策

駐輪環境の整備・確保

◆進捗状況が【予定通り】の取り組み

- ① 放置自転車等の啓発・指導[45]
- ② 放置自転車等の撤去強化[46]
- ③ 自転車駐車場の計画的な保全[2]

◆進捗状況が【予定を下回る】の取り組み

- ④ 自転車盗難防止[52]



2. 指標

「◎」目標を上回る 「○」概ね目標通り 「△」目標を下回る

評価指標		H31/R1 (現状)	R3	R4	R10	令和4年度 評価状況
放置自転車等台数 (台/日) ※調査日における 台数	目標	—	120	119	113	—
	実績	120	58	38	—	◎
市営自転車駐車場 利用台数(台/日) ※1日当たりの平均 台数	目標	—	6,064	6,331	6,865	—
	実績	6,865	5,999	6,370	—	○

3. 計画の進捗に対する評価

中心市街地における放置自転車等の啓発・指導等の取り組みが進められており、「放置自転車等台数」が目標値を達成する等、効果があらわれています。

「市営自転車駐車場利用台数」は目標値を達成しているものの、コロナ禍前までの水準には戻っておらず、新型コロナウイルス感染症による在宅ワーク等の「新しい生活様式」の定着が影響していると考えます。

一方、自転車盗難防止の取り組みにおいては、年間の自転車盗難発生件数に占める施錠をしていない自転車台数の割合が約7割となっており、自転車施錠の促進に効果的な啓発方法の検討が必要と考えます。

1. 取組施策

総合的な自転車活用の推進

◆進捗状況が【予定通り】の取り組み

- ①サイクリングモデルルート of 環境整備[53]
- ②バス停留所隣接の自転車駐車場整備の検討[25]
- ③シェアサイクル等の検討[40]

◆進捗状況が【予定を下回る】の取り組み

- ④災害時の自転車活用[54]
- ⑤自転車通勤の促進[20]



4 宝塚伊丹街中コース (初級者)

Sakurazuka Itami Town Course (Beginner)
宝塚市・伊丹市の街中をゆっくり散策しながら回る短距離コース

●距離 13km ●時間 約2時間 / 登り標高 40m
(Distance) 13km (Time) About 2h (Total ascent) 40m

市街地公園の立寄りスポット、ピュースポットが揃いのが特徴です。街中をゆっくりとサイクリングすると景観が楽しめることも。また、「宝塚山公園コース」と組み合わせて楽しむことにより、近郊車道に繋がるコースとしても楽しめます。

＜コース概要＞

①宝塚駅前をスタートし、まずは「宝塚大劇場」横の緑のまちやサイクリング、宝塚大橋を渡り、宝塚山の緑地並木を通って南下、阪神谷塚駅の周辺を一周し、武庫川新橋を渡り伊丹市へ。

②ここからは「尾崎公園」、「寛政バラ公園」、「瑞々池公園」、「緑ヶ丘公園」、「下河原緑地」、「伊丹スカイパーク」といった伊丹市域の公園や伊丹市の歴史と文化が体感できる「伊丹市ミュージアム」、また宝塚市域には、グリーンショップやカフェなどがある「あいパーク」といった立寄りスポットがコース沿いに盛りだくさんです。

③最後は、伊丹市一押しのピュースポット「伊丹スカイパーク」でダイナミックに昇降する飛行機を間近で眺め、ゴール伊丹駅前に着きます。

あいパーク

宝塚大橋

コースのデータはコチラ
Please refer the QR code

▲コース進行における注意点

・市街地を走るため、特に自動車や歩行者に注意し、交通ルールを守ってゆっくりと進行しましょう。

2. 指標

「◎」目標を上回る 「○」概ね目標通り 「△」目標を下回る

評価指標		H31/R1 (現状)	R3	R4	R10	令和4年度 評価状況
貸自転車台数(台)	目標	—	181	187	225	—
	実績	174	164	173	—	△

3. 計画の進捗に対する評価

自転車の特性を活かし、観光やにぎわい創出等のまちづくりの観点から、今後も継続した取り組みが望まれます。

「災害時の自転車活用」については、原動機付自転車等とすみ分けを行い、より効果的に活用できる方法を考え、災害時には迅速に対応できるよう準備をしておく必要があると考えます。

また、「自転車通勤の促進」については、新型コロナウイルス感染症の影響による在宅ワーク定着等も踏まえ、公共交通機関の利用も含めた、今後の啓発方法を検討する必要があると考えます。